

第 49 回西日本オブティミスト級セーリング選手権大会

会場：福岡市ヨットハーバー

2026 年 7 月 31 日-8 月 2 日

レース公示 (以下 NOR という)

変更点：NOR14(f)

協力・協賛追加

共同主催	一社) 日本オブティミストディンギー協会 (以下「JODA」という) 福岡県セーリング連盟
オフィシャルパートナー	株式会社フォーシーズ
特別協賛	ソフトバンク株式会社 株式会社スリーボンド
後援	福岡県教育委員会
協力・協賛	小戸サンセットハーバー共同事業体 カルビー株式会社 ROOSTER

略語

「NP」艇による抗議の根拠とならないことを意味する。これは「セーリング競技規則 2025-2028」60.1 を変更している。

1 適用規則

- 1.1 本大会は、「セーリング競技規則 2025-2028」(以下「RRS」という)に定義された規則を適用する。
- 1.2 RRS60.2(a)(1)に、「抗議しようとする艇は、フィニッシュ後直ちにフィニッシュ・ラインに位置するレース委員会艇に被抗議艇を伝えなければならない。」を追加する。
- 1.3 [DP][NP]RRS40.2 (c) により水上にいる間は常時 RRS40.1 が適用される。これは、RRS 第 4 章前文を変更している。
- 1.4 [DP][NP]競技者またはサポート関係者は、大会会場内外を問わず、他者を中傷したり、不快感を与えたりするような行為をしてはならない。
- 1.5 RRS の変更箇所はすべて帆走指示書に明記する。また帆走指示書は他の RRS を変更することがある。

2 広告

- 2.1 WS 広告規定 20.3. 2 に基づき、選手の広告はハイレに許可されるが、クラス規則 2.8 により制限されている。
- 2.2 艇は、主催団体により選択され提供された大会広告を表示するよう要求されることがある。

3 参加資格

- 3.1 2026 年度 (公財) 日本セーリング連盟及び JODA 会員登録済みの者。
- 3.2 2011 年 4 月 2 日以降に生まれた者。
- 3.3 選手は、JODA 加盟クラブに所属し、指導者が認めた者。
- 3.4 所属クラブの活動水域が、西日本水域の者。
- 3.5 A クラスの艇は、JODA に登録済みであり、NOR8 の計測に合格した艇のみ使用が認められる。
- 3.6 外国国籍の選手をオープン参加として認める。但し「15.賞」の対象外とする。

4 参加申込

- 4.1 参加申込みは、2026 年 6 月 3 日（水）～ 7 月 6 日（月）までにクラブで取りまとめのうえ大会 HP で入手できる参加申込書(様式 1)に記入し、e-mail に添付して事務局へ送付すること。
- 4.2 選手参加料・支援艇持込料の合計金額を同日までに下記の口座へ振込みエントリー完了とする。(自己都合による参加料の返金は原則行わない)

【振込口座】

銀行名：福岡銀行
支店名：朝倉街道支店(店番：288)
口 座：普通 498991
名 義：福岡セーリングクラブ

【申込先】

- 大会 HP <https://www.fsc2018.com> [「イベント・大会」を確認すること。]
- e-mail 送付先 fsailingc@gmail.com [件名は、『西日本 OP』とすること。]

- 4.2 エントリーの変更は、7 月 24 日（金）までは受け付ける。それ以降は一切受け付けない。

【事務局】 ※問い合わせ先

福岡セーリングクラブ
メール：fsailingc@gmail.com

5 参加料

- 5.1 選手 10,000 円 (7/31~8/2 のハーバー使用料を含む)
- 5.2 参加料は、クラブ単位で、7 月 6 日（月）までに振り込むこと。また、振込人の前に「W26」を付加すること。(例) W26 ヒロシマセーリングスクール
- 5.3 7 月 13 日以降、自己都合による不参加に対する返金は行わない。

6 レースの構成

- 6.1 A クラスと B クラスのレースを行う。

7 日程

7.1 日程

7/31(金)	08:30-12:00	大会受付および計測 ※計測の方法は別途指示する
	13:00	開会式、コーチミーティング
	14:25	最初のレースの予告信号、引続きレースを行う (A クラス 2 レース)
8/1(土)	08:30	コーチミーティング
	09:55	最初のレースの予告信号、引続きレースを行う (A クラス 3 レース)
8/2(日)	08:30	コーチミーティング
	09:55	最初のレースの予告信号、引続きレースを行う (A クラス 2 レース)
	16:00	閉会式
		なお、閉会式の予定時刻が変更される場合は、最終レース終了後掲示される。 <u>最終日は、14:00 より後に予告信号を発しない。</u>

- 7.2 A クラスは合計 7 レース、B クラスは合計 10 レースを予定する。

- 7.3 1 日に行われる最大レース数は A クラス 4 レース、B クラス 5 レースである。

7.4 A クラスは、各日とも海上で昼食をとることがある。

8 計測 (A クラスのみ適応する) 「DP」「NP」

- 8.1 装備規定 (ER) に基づき、テクニカル委員会は大会計測ならびに海上計測を行う。
- 8.2 「計測用紙 (様式 A)」に必要事項を記入して、計測当日に計測受付で提出すること。このとき有効なレジストブックおよび装備品の計測証明書を持参して、求められた場合には、いつでも提示しなければならない。(クラス規則 2.5.6 および 6.1.4)
- 8.3 選手は大会期間中、ハル、ダガーボード、ラダー (ティラーとエクステンション付)、マスト、ブーム、スプリット、セール、をそれぞれ 1 つのみ使用できる。これらの装備は規定に従って大会で計測され、クラス規則に適合していることをテクニカル委員会が計測用紙にサインすることで承認される。
- 8.4 損傷または紛失した装備の交換は、損傷した装備と交換する装備の両方についてテクニカル委員会の検査を受けて、承認を得なければならない。承認は大会計測書にテクニカル委員会がサインすることによるものとする。
- 8.5 損傷または紛失した装備の交換が海上の場合、最初の適切な機会に申請すること。海上での申告が困難な場合は、帰着後最初の適当な機会に損傷した装備と交換した装備品の両方をテクニカル委員会に提示すること。その交換は、テクニカル委員会の承認を条件として過去にさかのぼって認められることがある。
- 8.6 本大会はレジストブックに記載されたセールナンバーで参加することを原則とする。損傷などにより、やむなくセールナンバーを変更する場合は「セールナンバーの一時変更使用申請書 (様式 2)」に記入の上、7 月 25 日までに、事由のわかる写真等を添付の上、事務局に E メールで送付すること。それ以降の変更は認められない。
- 8.7 未登録艇は、本大会開催前までに登録を済ませておくこと。
- 8.8 艇体および装備品のシリアルナンバーが解読不能の場合は、事前に再計測を受けておくこと。原則、大会会場での基本計測は行わない。
- 8.9 電子機器は時計装置、コンパス (時計装置含む) のみを認める。GPS 機能、風向風速、風振れ、艇速、艇の方向、位置に関する機能を持つ装置は禁止する。
- 8.10 計測には選手および登録コーチのみが立ち会える。

9 帆走指示書

帆走指示書は、大会ホームページから入手できる。
大会からの配布は行わない。各自で印刷して使用のこと。

10 開催地・レース海面

- 10.1 福岡市ヨットハーバー (別添図 1)
福岡市西区小戸 3 丁目 58-1 TEL 092-882-2151
- 10.2 レース海面は (別添図 2) に示す。

11 コース

帆走するコースは、A クラスはトラペゾイドコース又はソーセージコースを使用する。
B クラスはトラペゾイドコース、トライアングルコース、ソーセージコースのいずれかとする。
※帆走指示書に記載する

12 ペナルティー方式

- 12.1 付則 P が適用される。
- 12.2 付則 T (調停) が適用される。

13 得点

- 13.1 シリーズの成立には、2レースを完了することが必要である。
- 13.2 (a) 2レースしか完了しなかった場合、艇のシリーズの得点は全レースの得点の合計とする。
- (b) 3レース以上した場合、艇のシリーズの得点は、最も悪い得点を除外したレースの得点の合計とする。

14 支援艇 「DP」「NP」

支援艇は、次の条件を満たす場合にのみ使用が認められる。

- (a) レースの参加申込時、参加申込書（様式1）で支援艇の使用を申請すること。
NOR4.1を参照。
- (b) 支援艇は、レース委員会が支給する蛍光黄色旗を掲揚しなければならない。
- (c) 支援艇は、常に航行範囲の制限を守らなければならない。ただし、レース委員会からの救助活動の要請があった場合は、いつでもこれに応じること。
- (d) 支援艇は、ヨット・モーターボート保険（対人対物賠償責任保険を含む）に加入していなければならない。
- (e) 下記①～③を持参し大会受付時に提出すること（必ず有効期限を確認ください。）
- ①支援艇の船舶検査証の写し
 - ②支援艇の責任者の海技免状
 - ③ヨット・モーターボート保険証券の写し
- ※提出がない場合は支援艇許可を与えない。
- (f) 支援艇の乗員は、2名以上で、かつ定員の50%以下でなければならない。小数点は切り上げる。

15 賞

- (a) Aクラス 1位から6位まで賞状 1位は持ち回りの楯
その他の賞（小学生優勝、女子優勝）賞状
- (b) Bクラス 1位から6位まで賞状 1位は持ち回りの楯

16 リスク・ステートメント

RRS 3には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

よって主催団体は、大会の前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害（傷害）もしくは死亡によるいかなる責任も負いません。また、万一新型コロナウイルスに感染された場合も主催団体は責任を負いません。

17 保険

各選手は、対人対物賠償額がそれぞれ1億円以上の有効な財団法人スポーツ安全協会のスポーツ安全保険または同等の第三者賠償責任保険に加入していなければならない。

18 2026年全日本オブティミスト級セーリング選手権大会への出場枠

- 18.1 JODAによる割り当てに従い、すでに出場枠を付与されている者を除く、本大会の成績上位者に出場枠を付与する。
- 18.2 正式な出場枠の付与対象者は、JODAから後日発表される。
- 18.3 18.1については東日本選手権の開催が行われなかった場合については適用されない。その場合

全日本選手権の出場枠については、別途 JODA から後日発表される。

19 選手の肖像権

選手は、本大会に参加することにより、大会期間中の選手または本大会における選手の装備に関する動画、スチール写真および生中継、録画あるいは撮影された映像またはその製版について、対価を求めることなく、大会実行委員会、JODA および協賛各社に独自の判断で使用する権利を与えるものとする。

◆その他の情報（NOR に含まれない追加情報）

- 1) 昼食は各チームにて手配をお願いします。
- 2) オープン参加の選手に限り、チャーター艇を貸出し可能です（チャーター料 1 万円）。7/6(月)までに事務局にメールで申し込むこと。

◆LINE オープンチャット

公式掲示板の他に「LINE オープンチャット」を活用します。選手・サポーターどなたでも参加出来ます。

＜LINE ルール＞

- 1) プロフィール表示名について選手は「クラブ名・クラス・セールナンバー」、保護者・指導者等は「クラブ名・役職、立場・名字」で登録すること。
- 2) 基本的には大会側からの発信用である。
- 3) 個人的な投稿はしてはいけない。
- 4) 誹謗中傷、個人情報などの投稿をしないこと。
- 5) 大会へ対する質問、リクエストは NOR4.2 記載の大会事務局メールへ直接行うこと。
- 6) 公式掲示板を正とし、LINE オープンチャットは補助的な使用を行う。
- 7) LINE ルールに従えないときは強制退会させられることがある。

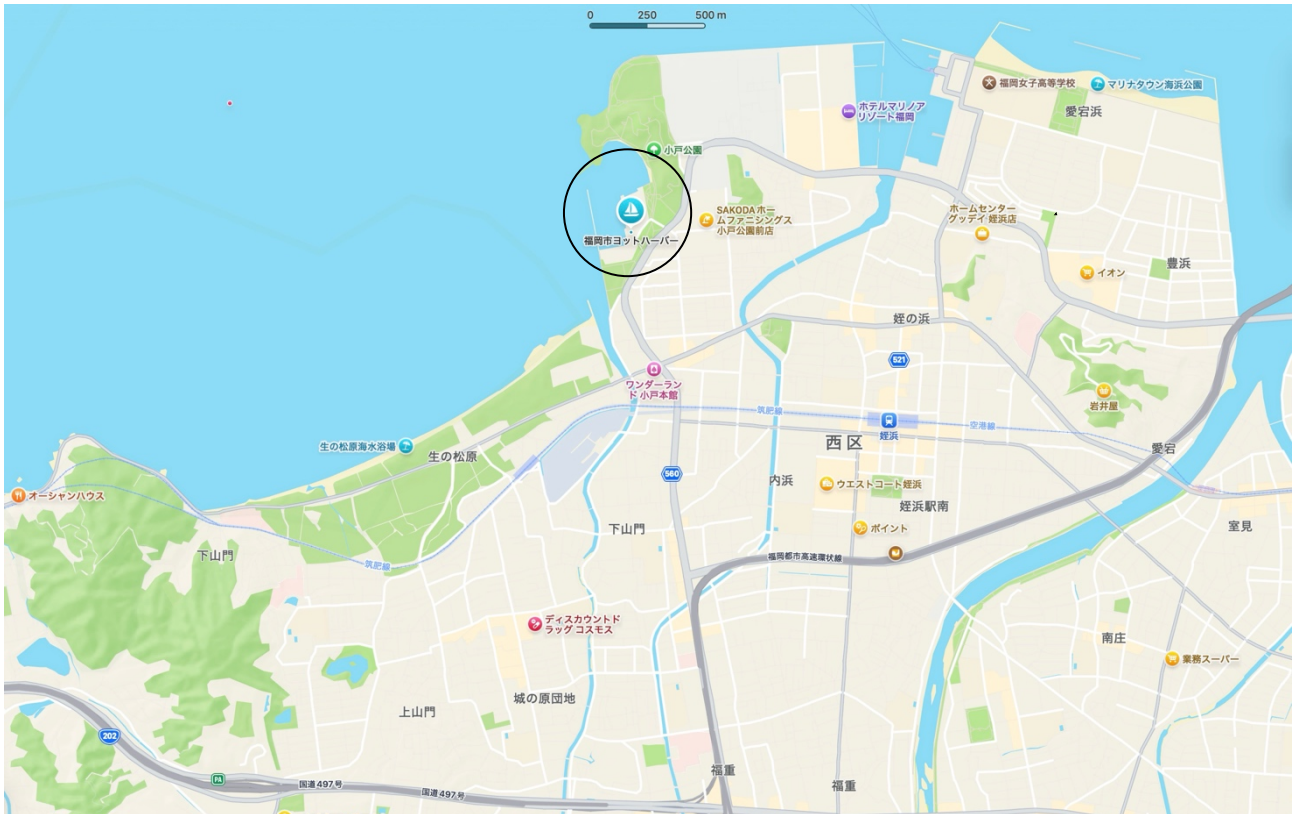
下記 QR コードを読み取り参加ください。

URL : <https://qr.paps.jp/pccrX>



別添図 1 開催地

福岡市ヨットハーバー(福岡県福岡市西区小戸 3-58-1)



別添図 2 レース海面

